

要請番号 (JL13920A12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

財務省

2) 配属機関名 (日本語)

マリスト ブラザーズ小学校
NGO

3) 任地 (ウポル島アピア) JICA事務所の所在地 (アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は首都にあるカソリック教会が母体となっている小学校。公立学校と違い、教師は教育スポーツ文化省からの派遣ではないが、教育カリキュラムや学齢等は公立小学校と同じであり、8年制、5-12歳までの児童が在籍している。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。児童数約700名、教師数24名。年間予算は2,300万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サモアの教育分野の課題として挙げられるのが理科・算数の教育が不十分であることである。小学校において計算の基礎を十分に理解しないまま中高等学校へ進学するため、授業についてゆけなくなり、ドロップアウトしてしまう生徒も多い。よって、小学校からの理科・算数の指導が重要であるが、授業は教師からの一方的な説明と生徒に板書を丸暗記させる手法が多くみられ、授業の質の改善が必要である。配属先には理科室が設置されたが、実際に実験等の指導ができる教師がいなかったため、活用されていない状態である。また、在籍する教員は、知識や技術の更新がなされておらず、更に理科・算数の専門知識のある教師がごくわずかしかいない。隊員には生徒への指導と同時に教師への指導も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.4年生から8年生の理科および算数を主に担当し単独で授業を行う(20コマ/週程度)。
- 2.同僚教師と協力し、生徒の理科および算数の知識/能力改善の向上を図る。
- 3.理科室の整備、改善を行い、同施設を使った授業の実施および同僚教師への助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

理科室(実験機材は揃っていない)、机、黒板

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
24名、20-50歳代

活動対象者:
主に4年生以上の児童、同僚教師

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(小学校教諭)
(教諭免許(校種・教科不問))

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)2年以上 備考：同僚への助言が求められる

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

配属先の一教師として、主体的に授業を受け持つことが期待されている。

【類似職種】